

令和4年度 世羅中央病院企業団病院事業会計決算報告

世羅中央病院企業団企業長 横田 和典

世羅中央病院企業団議会第2回定例会が令和5年10月5日に開催され、令和4年度世羅中央病院企業団病院事業会計決算が認定されました。

令和4年度の決算状況につきまして、新型コロナウイルス感染症患者の受入に伴う入院制限の影響はありましたが、医業収益の増加及び休床補償の補助金収入もあり、455万6,651円の純利益となり、前年度に比べ303万4,008円の収支改善となりました。収益については、新型コロナウイルス感染症病床確保に伴う休床により入院患者数は減少しましたが、入院収益は令和3年12月から病床転換を行った事で前年度より1億2,216万4,598円の増収となりました。外来収益は前年度より5,471万5,866円、その他医業収益が87万9,149円増収となりました。医業外収益については、新型コロナウイルス感染症関連の補助金等が2億8,685万2,785円となり、収益合計は33億4,678万7,398円となりました。費用につきましては、主に給与費6,920万3,605円、材料費2,054万1,479円、経費5,567万1,903円が前年度より増加となり、費用合計は33億4,223万747円となりました。持続可能な病院経営を確保するために、これからも医師、看護師等の医療従事者の安定的な確保と安心、安全な医療が提供できるように質の向上に努め、経営の健全化に努めるとともに、切れ目のない地域医療の提供に取り組んで参ります。

1 事業概要 (患者数・病床利用率・職員数)

事業概要については、職員数177人、病床数155床の体制により延べ患者数130,753人の患者を診療しました。患者数は、新型コロナウイルス感染症患者受入に伴う休床により、前年度に比べ入院部門で109人の減少、外来部門は639人減少し、合計で748人の減少となりました。病床利用率は、前年度に比べて0.2ポイント減の88.8%となり、一般病床のみ利用率は93.8%となりました。患者1人1日当たりの収益については、公立世羅中央病院及び公立くい診療所の外来が、前年度より減少しました。

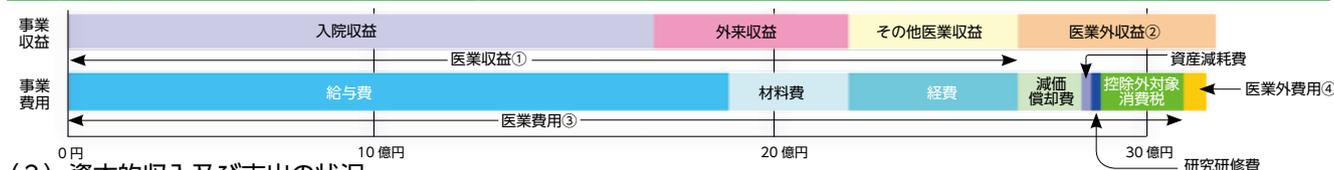
年度	公立世羅中央病院										公立くい診療所		職員数 (医師数)	
	入院					外来					外来			
	急性期一般病床			療養病床		医科		歯科			医科			
	延数患者数	一日平均患者数	病床利用率	延数患者数	一日平均患者数	延数患者数	一日平均患者数	延数患者数	一日平均患者数	延数患者数	一日平均患者数	延数患者数	一日平均患者数	
令和3年度	43,256	118.5	89.0	7,105	19.5	69,097	285.5	4,695	19.4	7,348	30.4	176(15)		
令和4年度	43,308	118.7	88.8	6,944	19.0	69,258	285.0	4,085	16.8	7,158	29.6	177(14)		
前年比	100.1%	100.2%	99.8%	97.7%	97.4%	100.2%	99.8%	87.0%	86.6%	97.4%	97.4%	1(-1)		

2 決算状況

(1) 収益的収入及び支出の状況

病院事業収益は、医業収益27億4,271万1,289円、医業外収益5億9,203万6,615円であり、合計33億3,474万7,904円となりました。病院事業費用は、医業費用33億633万7,534円、医業外費用2,504万4,761円であり、合計33億3,138万2,295円となり経常利益が336万5,609円となりました。また、特別利益1,203万9,494円、特別損失1,084万8,452円が生じた。この結果、当年度の収支は455万6,651円の純利益を生じ、当年度未処理欠損金は1億7,534万2,678円となりました。

項目	年度	令和4年度	令和3年度
収益	病院事業収益 A	3,334,747,904	3,177,173,221
	医業収益 ①	2,742,711,289	2,564,951,676
	医業外収益 ②	592,036,615	612,221,545
	病院事業費用 B	3,331,382,295	3,175,650,578
支出	医業費用 ③	3,306,337,534	3,150,240,194
	医業外費用 ④	25,044,761	25,410,384
	経常損失 (A-B) C	3,365,609	1,522,643
	特別利益 D	12,039,494	0
	特別損失 E	10,848,452	0
純利益又は純損失 (C+D-E)	4,556,651	1,522,643	
医業収支比率 ①/③×100		83.0%	81.4%
経常収支比率 A/B×100		100.1%	100.0%



(2) 資本的収入及び支出の状況

資本的収入は、企業債2,650万円、出資金1億1,316万4,806円、補助金309万9,800円、貸付返還金145万円であり、合計1億4,421万4,606円となりました。資本的支出は、建設改良費1億4,858万9,882円、企業債償還金1億1,562万151円、投資85万円であり、合計2億6,506万33円となりました。建設改良費では、医師住宅用土地購入、地下電気室防水扉設置工事及び医用画像管理システム等の更新を行い、施設の整備充実を図りました。資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億2,084万5,427円は、当年度損益勘定留保資金1億1,852万6,777円及び過年度損益留保資金231万8,650円で補填しました。

項目	年度	令和4年度	令和3年度
取資	資本的収入	144,214,606	143,382,795
本	資本的支出	265,060,033	239,741,833
支的	不足額	△120,845,427	△96,359,038

※資本的収支の不足額は、当年度分及び過年度損益勘定留保資金で補填しました。